

# 新型コロナワクチンを 接種する前 のご注意

予防接種説明書

## 予防接種を受ける前に確認！

公費で新型コロナワクチンを接種できるのは、1年度に1回限りです。  
今年度中の2回目以降の接種は全額自己負担となります。

## 新型コロナウイルス感染症とワクチン接種について

新型コロナウイルス感染症は発症すると、熱やせきなど風邪によく似た症状がみられます。重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。今回接種するワクチンは B 類疾病に分類され、主に個人の発病と重症化予防を目的としています。ただし、発症等を完全には予防できないため、引き続き、適切な感染防止策が必要です。

## 以下に該当する方、該当すると思われる方は、必ず接種前に医師に申し出てください

### ●予防接種を受けることができない方

- 接種意思を明確に確認できない方
- 接種当日明らかな発熱がある方（目安 37.5℃以上）
- 重篤な急性疾患にかかっている方
- 過去に予防接種を受けてアナフィラキシーを起こしたことがある方
- 接種液の成分に対しアナフィラキシーなど重度の過敏症の既往歴※のある方  
※アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状
- 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にあると判断された方

### ●予防接種を受けるに当たり注意が必要な方

- 血小板減少症や凝固障害のある方、または抗凝固療法を受けている方、
- 心臓や血管、腎臓、肝臓、血液の病気や発育障害などの基礎疾患をのある方
- 今までに予防接種後2日以内に発熱があった方や全身性発疹等のアレルギーを疑う症状が出たことがある方
- 過去にけいれんを起こしたことがある方
- 過去に免疫に異常があると診断されたことがある方や近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- 接種しようとする接種液の成分に対してアレルギーをおこすおそれがある方

●「ご自身の健康状態」を接種前に忘れず伝えましょう

●血をサラサラにする薬を飲まれている方は、飲んでいる薬によっては、出血すると止まりにくいことがあるので、必ず医師に申し出てください

# 新型コロナワクチンを接種した後のご注意

## 予防接種後の注意点！

- ①予防接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や気分が悪くなったり失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）は、接種した医療機関等でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師、看護師等へ伝えてください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- ②入浴は差し支えありませんが、注射した部位を強くこすらないようにしましょう。また、接種後に体調が悪い時は無理をせず、入浴は控える等、様子を見るようにしてください。
- ③予防接種をした当日は、激しい運動や過度の飲酒は避けましょう。

## 予防接種後にあらわれる可能性がある症状

予防接種後、下に書いてあるような副反応が起こることがまれにあります。

また、予防接種と同時に、ほかの病気がたまたま重なって現れることがあります。

- ①接種直後～通常30分程度の間ショックやアナフィラキシーが起こることがあります。

### 【ショックやアナフィラキシーの兆候】

全身：冷汗が出る、ふらつき	頭部：めまい、意識の消失
顔面：顔面蒼白（そうはく）	のど：のどのかゆみ
胸部：動悸（どうき）、息苦しい	手足：手足が冷たくなる
皮膚：かゆみ、赤み、じんましん	など

- ②ワクチン接種に対する緊張や痛み等をきっかけに、血管迷走神経反射（立ちくらみ、血の気がひく、失神等）があらわれる可能性があります。転倒に注意してください。
- ③主な副反応として、注射した部分の痛み、腫れ、関節や筋肉の痛み、リンパ節の腫れ、頭痛、めまい、発熱、寒気、倦怠感、下痢、嘔吐等があらわれる可能性があります。
- ④非常にまれですが、ワクチン接種後に心筋炎や心膜炎を疑う事例が報告されています。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等の症状が現われたら、速やかに医療機関を受診してください。
- ④非常にまれですが、mRNAワクチン接種後にギランバレー症候群が報告されています。接種後、手足の力が入りにくい、しびれ、食べ物が飲み込みにくい等の症状が現われたら、速やかに医療機関を受診してください。

**わからないことは、予防接種の前に必ず医師に質問をして  
予防接種を受けましょう！！**